

Web 情報紹介収載

Web 情報紹介【2020No.27】(HP 収載)

Web Site : Phile Web

URL : <https://www.phileweb.com/news/audio/202007/06/21796.html>

関連 URL : <https://www.infranoise.net/blog3/>

記事題名 : 時間軸/位相の補正でノイズを“無害化”するバランス接続用アクセサリー
「BACU-2000」

関連記事 : 新発売アナログ信号整合器バランス・アナログアキュライザーBACU-2000

取扱説明書

管理者 : 音元出版

収載日 : 2020年7月6日

備考 :



インフラノイズから、アナログ信号整合器アナログアキュライザーAACU-1000のバランスタイプ BACU-2000 が発売されたとのニュースです。

すでに、デジタルアキュライザーDACU-500とUSBアキュライザーUACU-700およびアンバランスタイプの AACU-1000 を使用していますので、今回の新製品開発に期待していたところです。

開発の動機は、アンバランスタイプの AACU-1000 が好評であり、バランスタイプの製品を望むユーザーの声に応えてのことだそうです。

以下、メーカー資料に基づく上記記事を引用しますと、下記の効果があり、使用方法に関する説明もあります。

「高次倍音を変化させ、元の演奏には存在しない倍音を付け加えてしまうノイズ成分を、時間軸と位相のズレを補正整合することで無害化するという音質改善アクセサリー。時

間軸／位相ズレの補正はわずかな遅延を起こすことで行うため、LCやトランスなどを用いたノイズ対策に比べて周波数特性が劣化せず、信号の変形や色付けも起こさない点が特徴だとしている。

プラグ形状は一方が XLR オス×2、もう一方が XLR メス×2 で、ケーブルには振動吸収体、静音ボビン&コイル、天然繊維ベルベット外被、純毛シースなどを採用。効果的な接続方法はシステム／機器／音楽のジャンルにより異なるため、同社はユーザーが実際に耳で聴いて決定してほしいとしている。」

なお、メーカー資料における規格は次のとおりです。

[規格]

| | |
|------|---|
| 内容 | 左右 2ch 用 1 個入り |
| 外形寸法 | 15mm×40mm×500mm |
| 重量 | 190g |
| 構造 | 振動吸収体、静音ボビン&コイル 天然繊維ベルベット外被、純毛ケーブルシース 再切削加工、静音済 XLR プラグ×4 (入力、出力側方向指定無し) |

興味はこのバランスタイプが、アンバランスタイプからどのように進化しているかですが、アンバランスタイプの記事紹介は以下にあります。

[Web 情報紹介【2019No.26】](#)

また、実際の使用レポートは下記の一連の報告を参照してください。

[アナログアキュライザーの導入シリーズ](#)

[アナログアキュライザーの活用シリーズ](#)

[アナログアキュライザーの展開シリーズ](#)

BACU-2000 導入後のレポートは順次オーディオ実験室のページに掲載していきます。

以上